

公益社団法人日本連珠社と各支局・支部昇入段規定の件（段位審査委員会）

2020年10月改訂

【日本連珠社の昇入段規定】割引特典を含む

1. 昇入段の種別、及び発表公告と段免許状への表記

(1) 昇入段の種別

- ①規定昇入段 … 日本連珠社の認めた、本部・支局・支部主催の棋戦及び海外棋戦などの実戦、並びに全国通信戦、詰連珠で規定の成績をえた者。
- ②特別推戴 …… 日本連珠社の目的達成のために必要と思われる者で、規定昇入段によらないもの。
- ③追贈昇入段 … 日本連珠社の目的達成のために寄与した者で死亡した者。
- ④特別昇入段 … ①～③に該当しない推薦による者や10年継続正会員の自薦によるもので、以下規定昇入段にすべて準じる。6項参照のこと。

(2) 発表と段免許状への表記

- ①規定昇入段・特別昇入段 … 日本連珠社の機関誌『連珠世界』誌上で【昇入段者】と表記して、姓名または本人の希望する固定珠号名で発表公告する。
- ②特別推戴・追贈昇入段 …… 日本連珠社の機関誌『連珠世界』誌上で【特別推戴】と表記して、姓名または本人の希望する固定珠号名で発表公告する。段免許状には免許年月下段に「特別推戴」と表記する。

2. 規定昇入段の条件

- (1) 昇入段を申請しようとする本会会員は、昇入段規定や会員細則に定める割引などの特典を受けることができる。
- (2) 昇入段を申請しようとする会員以外の者は、昇入段規定や会員細則に定める割引などの特典はなく、別途<昇入段手続き手数料>を納付しなければならないが、連珠の普及の観点から、当面は徴収しない。
◇昇入段手続き手数料 …四段までの低段免許は1万円、五段～九段の高段免許は3万円。
- (3) 飛び越し昇段はできない。…平成22年11月理事会決議で待機期間条文を削除
- (4) 第8項で特別の規定がある場合には、(1)(2)(3)より規定が優先する。
- (5) 棋戦終了後原則3ヶ月以内に、勝・敗・分に限定して、支局長・支部長（または棋戦実施責任者）が、記録委員長、機関誌編集委員長と広報委員長に報告する。この義務を怠った場合、発生した付与権利も認めない。

3. 規定昇入段申請と手続き

第8項の規定・基準により規定昇入段権を獲得した者、推薦により特別昇入段権を獲得した者は、第5項の所定審査料・段免許料を納付し、かつ【段免許申請書】を事務局に提出し、段位審査委員会等の承認もしくは理事会の決議を経た後段免許が認可されるものとする。

4. 規定昇入段権の保留と各棋戦への参加資格 … 平成25年3月理事会決議で変更

- (1) 規定昇入段権を獲得した者が1年以内に昇入段申請をしない場合には、棋戦記録等の管理上、規定に定められた割引や免除等の権利を一切放棄したものとする。なお、再び昇入段権を行使する場合には新しく得た上位昇入段権には規定に定められた割引や免除等の権

利を行使できるが、飛び越し昇段はできない。各支局長・支部長の責任において本部が認めた明文化した規定がある場合これを適用しない。

ただし、高校生以下等、事情のある者は「昇入段延期願い」（定型申請書）の提出により、規定に定められた割引や免除などの権利期間を3年間、延期できる。申請は、事務局経由で 段位審査委員会に所定書面で提出し、審査・承認を受けなければならない。

- (2) 規定昇入段権を獲得し申請した者は、機関誌などで昇入段が発表公告されるまでの間、権利獲得の段位格で各棋戦に参加できる。(1)で権利を放棄した者や「昇入段延期願い」を提出して承認された者も【格】での参加を認める。

5. 規定昇入段審査料・免許料（実戦成績による審査料は原則無料とする）

平成25年3月理事会決議で変更

（2020年10月現在）（※八段までの桐箱入り大高檀紙免状は、一万円増となる）

段位	免許料※	審査料	段位	免許料※	審査料
初段	10,000円	3,000円	六段	70,000円	20,000円
二段	15,000円	4,500円	七段	100,000円	30,000円
三段	25,000円	7,000円	八段	150,000円	45,000円
四段	35,000円	10,000円	九段	200,000円	60,000円
五段	50,000円	15,000円			

（後述の）第8項における割引制度は、正会員・特別会員・および家族正会員に適用され、二段以下の割引制度は準会員に適用される（会員細則第6条、会員の義務と権利）。五目クエストによる入段については、準会員以上は審査料を免除する。なお連珠普及発展ための特例措置として、高校生以下の昇入段料は原則40%割引とする（各種割引後に40%の割引を適用する。※五目クエストでの入段を含む）。また中学生以下の四段までの昇入段料は原則無料とする。※五目クエストでの入段を除く

- ・無料昇段は、義務付けとする
- ・50%以上の割引を伴う初段への入段は義務付けとし、以降は第8項C棋戦への出場権を失う
- ・50%以上の割引を伴う五段への昇段は義務付けとし、以降は第8項B棋戦への出場権を失う
- ・本規定における「通算」の語義は、特定段位へ昇段後の累計のことであり、単純累計ではない。
- ・三段以上の者が、通算成績やポイントの累積によって昇段しようとする場合、割引率が適用されるのは、累計期間中正会員以上の資格を継続している場合のみとする。
- ・初段または二段の者が、通算成績やポイントの累積によって昇段しようとする場合、割引率が適用されるのは、累計期間中準会員以上の資格を継続している場合のみとする。

6. その他の昇入段申請

- (1) 下記第8項の規定にない五段以上の高段申請は、本部役員推薦を必要とし、段位審査委員会で審議の後、理事会で決定する。昇段料は規定通りとし審査料納付を義務付ける。
- (2) 下記第8項の規定や日本連珠社本部が認めた支局・支部規定にない低段申請は、有段の

正会員推薦を必要とし、段位審査委員会で審議の後、段位審査委員長が決定する。昇入段料は規定通りとし審査料納付を義務付ける。

- (3) 10年継続正会員の特典として付与された昇入段申請は、上記の第3項に該当せず、規定昇入段料納付を以って段位審査委員会が受理し、段位審査委員長が決定する。
- (4) 名誉としての特別推戴や追贈の段位授与は、本部役員または支局長・支部長推薦を必要とし、段位審査委員会で審議の後、理事会で決定する。昇段料及び審査料を免除する。但し、機関誌等への発表や免許状・許可状では【特別推戴】として免許する。

7. 昇入段申請に関する疑義

- (1) 正会員は昇入段に関する疑義を日本連珠社本部に対して書面で疑義回答を求めることができる。書面提出先は事務局とする。
- (2) 事務局はこの【日本連珠社の昇入段規定】に照合して、段位審査委員会の意見を求め、その後書面で回答する。
- (3) 事務局からの書面回答ができない疑義に関しては、段位審査委員会に諮問し、理事会で決議の後書面で回答する。

8. 本部及び各支局・支部昇入段基準など

【日本連珠社本部昇入段基準】 …… 2020年10月適用（部分改訂）

A. 『名人戦関連棋戦』 ……平成20年4月以降の規定

1. 名人就位 …… 無料昇段
2. A級リーグ戦通算2回優勝 …… 無料昇段（八段→九段）
3. A級リーグ戦優勝 …… 無料昇段（八段まで）
4. A級リーグシート権獲得 …… 無料昇段（七段まで）
5. A級リーグ戦勝ち越し …… 無料昇段（六段まで）
6. A級リーグ戦通算30勝 …… 50%割引昇段（八段→九段）
7. A級リーグ戦通算20勝 …… 50%割引昇段（八段まで）
8. A級リーグ戦通算10勝 …… 50%割引昇段（六段まで）
9. 二次予選突破 …… 50%割引昇段（五段まで）
10. 一次予選突破 …… 30%割引昇段（四段まで）

※6～8の規定とその他の規定は重複して適用しない。1つの年度で複数の昇段は可とするが、各種棋戦の出場権や「格」の使用は、第4項（2）に準ずる。また、通算勝利数には世界戦ATの勝ち星も加える。

※通算の語義は特定段位へ昇段後の累計のことであり、単純累計ではない。満局は0.5勝換算とし、不戦勝は含まない。

※10の昇段権は、その期の一次予選を突破した場合に限る（前年A級5割以上の成績で翌年の二次予選に出場した場合や、地区予選が一次予選と二次予選を統合して行われた場合は含まれない）。ただし、一次予選出場者が突破予定人数の2倍未満の参加人数であった場合には認めない。また、二次予選の繰り上げ出場者に昇段権は与えない。

B. 『国際棋戦』 ……平成20年4月以降の規定

1. 世界選手権戦優勝 …… 無料昇段
2. 世界選手権戦2位～3位 …… 70%割引昇段（八段まで）
3. 世界選手権戦AT出場 …… 70%割引昇段（七段まで）

※3の昇段権はQTを勝ち上がってATへ出場した場合に限る。

C. 『全日本連珠選手権戦』 ……（愛称：珠王戦） 開催地公募一定期開催

- 八段→九段 通算3回優勝（70%割引昇段）
- 七段→八段 通算2回優勝（70%割引昇段）
- 七段まで 優勝即昇段（70%割引昇段）
- 七段まで 通算準優勝2回（50%割引昇段）
- 六段まで 準優勝即昇段（50%割引昇段）
- 五段まで 3位（30%割引昇段）
- 四段まで 勝ち越し（30%割引昇段）

D. 『中段戦』 ……平成21年1月以降の規定（六・七段戦規定を改定）開催地公募一定期開催

出場資格：『中段戦』への出場資格は、六段～四段格（昇段意志を明示している者）と定める。

なお、開催地に応募し開催実務に深く協力した三段以下の者が出場を希望する場

合には、段位審査委員会の承認があれば四段格として出場可と定める。

1. 優勝 …………… 無料昇段（七段まで）
2. 準優勝 …………… 50%割引昇段（六段まで）、通算2回で七段へ昇段（50%割引）
3. 通算2回勝ち越し…………… 30%割引昇段（五段まで）

※毎年度開催地募集を行い、応募があれば開催する（不定期開催）。

E. 『マスタース連珠王座決定戦』 …（愛称：マスタース選手権）

開催地公募—不定期開催 平成26年11月理事会決議により新設

【a 開催要項】

1. 開催日数・回戦数を延べ2日間以上・5回戦以上とし、一局持ち時間を80分以上（切れ負けではなく、切れ後の扱いは運営責任者に一任）と定める。
2. 参加資格を全日程参加可能な、棋戦開始日年齢60歳以上の者と定める。
3. 表彰対象を、70歳以上（本賞）と60歳以上（若賞）に区分する。

【b 開催条件】

1. 参加者数を6名以上とする。
2. 付与する昇段権は八段までとする。
3. a 3項の本賞優勝者に昇段権を付与し、日本連珠社会員の昇入段料を50%割引と定める。
4. a 3項の本賞準優勝者に昇段ポイントを0.5点付与し、ポイント1点で昇段権を付与し、昇入段料を5割と定める。累計期間中日本連珠社会員継続を条件とする。
5. a 3項の本賞勝越し者に、六段までの昇段権を付与する。割引特典はない。

F. 『詰連珠』

1. 日本連珠社が機関誌等で公開する詰連珠解答成績を対象とする。
2. 該当段位の審査料を納付した後、特別昇入段テストまたは詰連珠による累積獲得ポイントで七段までの昇段を認める。昇入段料、及び審査料の割引はない。
3. 上記A『名人戦関連棋戦』～E『六・七段戦』との重複昇入段は認めない。
4. 詰連珠による昇入段には推薦者はない。

G. 『通信戦』

1. 日本連珠社が機関誌等で主催する、郵便等での対局成績を対象とする。
2. 昇入段は毎大会での対局成績により下記5条基準で七段までの昇段を認める。実戦に準じて審査料が全額免除されるが、昇入段料の割引はない。
3. 通信戦以外で途中に昇入段した者は、本成績を除外する。
4. 通信戦による昇入段には推薦者はない。
5. 昇入段権獲得者は事務局に連絡し、所定の昇入段申請と手続きを行なう。
6. 対局成績と昇入段の基準表（昇級基準省略）2口以上の申し込みの場合には、良い方の成績を評価対象とする。

七段	8戦全勝5回連続	7勝以上7回連続		
六段	8戦全勝4回連続	7勝以上5回連続		
五段	8戦全勝3回連続	7勝以上4回連続		
四段	8戦全勝2回連続	7勝以上3回連続	6勝以上4回連続	
三段	8戦全勝2回連続	7勝以上2回連続	6勝以上3回連続	
二段	8戦全勝2回連続	7勝以上2回連続	6勝以上2回連続	
初段	8戦全勝 1級者のみ	7勝以上2回連続 1級者のみ	6勝以上2回連続 1級者のみ	5勝以上3回連続 1級者のみ

H. 各支局、支部の規定…………… 2020年10月見直し

(1) 第1項～7項、及び第8項A～Gの規定と、以下の各支局及び支部規定とに齟齬がある場合には、前項規定が優先する。

(2) 共通項目として、3名以下の参加の場合には昇段権利は発生しない。
同率の場合の順位決定の方法は主催者の決定に従う

(3) 各棋戦の昇段規定を下記の通り運用する。

A棋戦…高段者（五段以上）の参加も認められる棋戦（七段まで昇段可能）

- ・低段者（四段以下）での優勝は70%割引昇段
- ・低段者での2位は50%割引昇段
- ・低段者での3位は30%割引昇段
- ・五段以上の昇段は下記の通りとし、規定ポイントに達した時点で昇段権利が発生する。
優勝→六段、七段への昇段ポイント2を付与する
2位→六段、七段への昇段ポイント1を付与する

段 位	五段→六段	六段→七段
昇段に必要なポイント	3	4

※免許料割引は50%とする。

B棋戦…低段者のみが参加する棋戦（五段まで昇段可能）

- ・優勝→70%割引昇段（四段まで）※四段の場合、五段への昇段ポイント2を付与する。
- ・2位→50%割引昇段（三段まで）※三段、四段の場合、四段、五段への昇段ポイント1を付与する
- ・3位→30%割引昇段（二段まで）

※四段から五段への昇段は、五段への昇段ポイントで合計3ポイント以上を必要とする。その時の免許料割引は、ポイントを獲得した成績のうち最も割引率の高いものを適用する。また、三段から四段への昇段は、四段への昇段ポイントで合計2ポイントを獲得した場合も可能とする。

C棋戦…級位者のみが参加する棋戦（初段への入段可能）

- ・優勝→70%割引入段
- ・2位→30%割引入段

上位棋戦において規定の成績を取めた者は、その昇段規定に準じて昇段を認める。（例：初段でクラス別特別クラスに参加し優勝した場合にも、二段への昇段を認める）

また、格段の成績を取めた者（例えば、A棋戦で級位者が好成績を得た場合など）については、支部長、支局長の推薦をし、理事会の承認を得たうえで昇段をすることが可能である。その際の割引率については理事会で提示する。

< A棋戦認定棋戦一覧 >

東日本支局青森支部…青森県名人戦（有段者の部）、青森県選手権戦（有段者の部）

東日本支局南東北支部…東北選手権戦（有段者の部）

東日本支局東京支部…関東選手権戦、連珠帝王戦、新春大会（高段者の部）

東海支局…東海選手権戦

関西支局…関西選手権戦、京都クラス別大会（特別クラス）、北陸地区連珠選手権戦
中国・四国支局…中国四国地区連珠大会
九州支局…九州連珠選手権大会

< B棋戦認定棋戦一覧 >

東日本支局南東北支部…名人戦特別予選（有段者の部）
東日本支局東京支部…新鋭棋士戦、彗星決定戦、新春大会（低段者の部）
東海支局…双竜戦、青雲戦
関西支局…京都クラス別大会（Aクラス）、登竜門戦、初二段戦
九州支局…新人王戦

< C棋戦認定棋戦一覧 >

東日本支局青森支部…青森県名人戦（級位者の部）、青森県選手権戦（級位者の部）
東日本支局南東北支部…名人戦特別予選（級位者の部）
東日本支局東京支部…あすなろ杯、新春大会（級位者の部）
関西支局…京都クラス別大会（Bクラス）、関西支局級位認定大会
中国・四国支局…中国四国新人王戦
九州支局…アマ王座戦

（4）支局長、支部長推薦（五段まで）…審査料が必要

I. その他の規定

【五目クエストによる入段】 …… 2020年第二回理事会にて審議、決定

五目クエストで段位を持つ者に対し、規定の審査料、免許料を支払う事で初段を認め、免状を発行する。本人確認ができれば、競技会等において初段で参加することも可能とする。

※第5項に記載した通り、準会員以上であれば審査料を免除し、高校生以下であることが確認できれば40%割引を適用する。

参考：各段位を取得する条件一覧（各種条件が付く場合があるので、詳細は各棋戦の項を参照のこと）

	成績	棋戦名	免許料割引	審査料
八段から九段へ	名人就位	名人戦	100%	なし
	A級優勝通算2回	名人戦	100%	なし
	A級通算30勝	名人戦	50%	なし
	世界戦優勝	世界戦	100%	なし
	珠王戦3回優勝	珠王戦	70%	なし
	正会員10年継続		なし	なし
七段から八段へ	名人就位	名人戦	100%	なし
	A級優勝	名人戦	100%	なし
	A級通算20勝	名人戦	50%	なし
	世界戦優勝	世界戦	100%	なし
	世界戦2位、3位	世界戦	70%	なし
	珠王戦2回優勝	珠王戦	70%	なし
	マスターズ戦優勝または 準優勝2回 (70歳以上)	マスターズ戦	50%	なし
正会員10年継続		なし	なし	
六段から七段へ	名人就位	名人戦	100%	なし
	A級シード以上	名人戦	100%	なし
	A級通算20勝	名人戦	50%	なし
	世界戦優勝	世界戦	100%	なし
	世界戦2位、3位	世界戦	70%	なし
	世界戦AT出場 (QT勝ち上がり)	世界戦	70%	なし
	珠王戦優勝	珠王戦	70%	なし
	珠王戦準優勝2回	珠王戦	30%	なし
	中段戦優勝	中段戦	100%	なし
	中段戦2回準優勝	中段戦	50%	なし
	マスターズ戦優勝または 準優勝2回 (70歳以上)	マスターズ戦	50%	なし
	詰連珠累計ポイント	詰連珠	なし	あり
	通信戦成績	通信戦	なし	あり
A棋戦で昇段ポイント 4ポイント獲得	A棋戦	50%	なし	
正会員10年継続		なし	なし	
五段から六段へ	名人就位	名人戦	100%	なし

日本連珠社本部及び各支局・支部昇入段規定

	A級シード以上	名人戦	100%	なし
	A級勝ち越し	名人戦	100%	なし
	A級・AT通算10勝	名人戦	50%	なし
	世界戦優勝	世界戦	100%	なし
	世界戦2位、3位	世界戦	70%	なし
	世界戦AT出場 (QT勝ち上がり)	世界戦	70%	なし
	珠王戦優勝	珠王戦	70%	なし
	珠王戦準優勝	珠王戦	50%	なし
	中段戦優勝	中段戦	100%	なし
	中段戦準優勝	中段戦	50%	なし
	マスターズ戦優勝または 準優勝2回 (70歳以上)	マスターズ戦	50%	なし
	マスターズ戦勝ち越し (70歳以上)	マスターズ戦	なし	なし
	詰連珠累計ポイント	詰連珠	なし	あり
	通信戦成績	通信戦	なし	あり
	A棋戦で昇段ポイント 3ポイント獲得	A棋戦	50%	なし
	正会員10年継続		なし	なし
四段から五段へ	名人就位	名人戦	100%	なし
	A級シード以上	名人戦	100%	なし
	A級勝ち越し	名人戦	100%	なし
	A級・AT通算10勝	名人戦	50%	なし
	A級出場	名人戦	50%	なし
	世界戦優勝	世界戦	100%	なし
	世界戦2位、3位	世界戦	70%	なし
	世界戦AT出場	世界戦	70%	なし
	珠王戦優勝	珠王戦	70%	なし
	珠王戦準優勝	珠王戦	50%	なし
	珠王戦3位	珠王戦	30%	なし
	中段戦優勝	中段戦	100%	なし
	中段戦準優勝	中段戦	50%	なし
	中段戦勝ち越し2回	中段戦	30%	なし

日本連珠社本部及び各支局・支部昇入段規定

	マスターズ戦優勝または準優勝2回(70歳以上)	マスターズ戦	50%	なし
	マスターズ戦勝ち越し(70歳以上)	マスターズ戦	なし	なし
	詰連珠累計ポイント	詰連珠	なし	あり
	通信戦成績	通信戦	なし	あり
	A棋戦優勝	A棋戦	70%	なし
	A棋戦2位	A棋戦	50%	なし
	A棋戦3位	A棋戦	30%	なし
	B棋戦で昇段ポイント3ポイント獲得	B棋戦	最高70%	なし
	正会員10年継続		なし	なし
	支局長、支部長推薦		なし	あり
二段～四段へ	名人就位	名人戦	100%	なし
	A級シード以上	名人戦	100%	なし
	A級勝ち越し	名人戦	100%	なし
	A級・AT通算10勝	名人戦	50%	なし
	A級出場	名人戦	50%	なし
	二次予選出場	名人戦	30%	なし
	世界戦優勝	世界戦	100%	なし
	世界戦2位、3位	世界戦	70%	なし
	世界戦AT出場	世界戦	70%	なし
	珠王戦優勝	珠王戦	70%	なし
	珠王戦準優勝	珠王戦	50%	なし
	珠王戦3位	珠王戦	30%	なし
	マスターズ戦優勝または準優勝2回(70歳以上)	マスターズ戦	50%	なし
	マスターズ戦勝ち越し(70歳以上)	マスターズ戦	なし	なし
	詰連珠累計ポイント	詰連珠	なし	あり
	通信戦成績	通信戦	なし	あり
	A棋戦優勝	A棋戦	70%	なし

日本連珠社本部及び各支局・支部昇入段規定

	A棋戦 2位	A棋戦	50%	なし
	A棋戦 3位	A棋戦	30%	なし
	B棋戦優勝	B棋戦	70%	なし
	B棋戦 2位 (三段まで)	B棋戦	50%	なし
	B棋戦で昇段ポイント 2ポイント獲得	B棋戦	50%	なし
	B棋戦 3位 (二段まで)	B棋戦	30%	なし
	正会員 10年継続		なし	なし
	支局長、支部長推薦		なし	あり
初段へ	二次予選出場	名人戦	30%	なし
	世界戦 A T 出場	世界戦	70%	なし
	珠王戦優勝	珠王戦	70%	なし
	珠王戦準優勝	珠王戦	50%	なし
	珠王戦 3位	珠王戦	30%	なし
	マスターズ戦優勝または 準優勝 2回 (70歳以上)	マスターズ戦	50%	なし
	マスターズ戦勝ち越し (70歳以上)	マスターズ戦	なし	なし
	詰連珠累計ポイント	詰連珠	なし	あり
	通信戦成績	通信戦	なし	あり
	A棋戦優勝	A棋戦	70%	なし
	A棋戦 2位	A棋戦	50%	なし
	A棋戦 3位	A棋戦	30%	なし
	B棋戦優勝	B棋戦	70%	なし
	B棋戦 2位	B棋戦	50%	なし
	B棋戦 3位	B棋戦	30%	なし
	C棋戦優勝	C棋戦	70%	なし
	C棋戦 2位	C棋戦	30%	なし
	五目クエスト認定	五目クエスト	なし	あり
	正会員 10年継続		なし	なし
	支局長、支部長推薦		なし	あり